

室戸ジオパーク推進事業

自治体情報 高知県室戸市

人口 / 15,917人 標準財政規模 / 5,735百万円

担当課 ジオパーク推進課
電話番号 直通 0887-22-5161
実施主体 室戸ジオパーク推進協議会
関連ホームページ <http://www.muroto-geo.jp/www/>

事業期間 平成20年度から

関係施策分類

予算関連データ

総事業費：66,827千円

名称	所管	金額(千円)
高知県観光拠点等整備費補助金	高知県	4,258
高知県産業振興推進ふるさと雇用事業補助金	高知県	14,972
一般財源	—	47,597

施策のポイント

本事業では、南海トラフに沿って発生する巨大地震の痕跡など世界的にも貴重な地質資源を有しており、貴重な地質資源の価値を高め、他の観光資源等と併せて交流人口の拡大や地域の活性化を図る。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

南海トラフに沿って発生する巨大地震の痕跡など世界的にも貴重な地質資源を有しているが、この地質資源を活用した取組が行われていなかった。平成16年に、地球と人にスポットをあてた事業として、「ジオパーク」が世界で始まった。本市の特徴である地質資源を活かした事業であるとして、平成20年6月に「室戸ジオパーク推進協議会」を設立し、ジオパーク活動への取り組みを開始した。

世界ジオパークネットワーク認定の前提である「日本ジオパーク」には平成20年12月8日認定、また平成23年9月18日に「世界ジオパーク」に認定された。世界認定後は、交流人口の拡大、地域の活性化を図る。

2. 取組の具体的内容

- ・羽根岬サイト整備
- ・室戸ジオパークガイド養成
- ・室戸ジオパーク拠点施設整備
- ・出前授業や講演会、ジオパークマスター講座の開催
- ・第3回日本ジオパーク全国大会（室戸大会）の開催

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- ・地域の活性化
- ・登録ガイドの増加
- ・交流人口の拡大

4. 現在までの実績・成果

・平成23年9月18日「世界ジオパークネットワーク」認定により、室戸市の自然、文化、歴史、産業、人が世界的な評価を受けることができた。また、世界ジオパークの認定により、主要施設の利用者数が増加傾向にある。

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

- ・ジオパークは、日本、世界においても新しい取り組みであり、その周知度の低さから地域住民の理解を得ることが大変難しかった。そのため、講演会、講座、イベント等広報活動を積極的に行い、室戸ジオパークを知ってもらうことから始めた。

6. 今後の展開と課題

- ・拠点施設の整備、ガイドの充実、広報活動に組み込み、交流人口の拡大、地域の活性化に努めるとともに、受入れ体制の強化を図り、室戸ジオパークの維持・発展に向けて取り組んでいく。